



「野村ACI先進医療インパクト投資」は
インパクト投資の観点で
先進医療分野に投資することで
より良い社会に貢献します。



ファンドのインパクト投資テーマ



テーマ 1

革新的治療の提供



テーマ 2

医薬品・
医療サービスへの
アクセス



テーマ 3

医療費削減の
ソリューション



テーマ 4

効果的な医療機器・
サービス等

個別銘柄の紹介

(2025年6月30日 現在)



ユニテッドヘルス・グループ



画像はイメージです

ユニテッドヘルス・グループは、米国の大手管理医療会社です。

同社はACO (Accountable Care Organization) と呼ばれる組織を通じて、予防を中心としたケアの提供に取り組んでいます。ACOとは、医師や病院によって運営される医療提供組織で、保険会社(民間保険やメディケアなど)と契約を締結し、患者に対して医療サービスを提供しています。その際、実際にかかった医療費が事前の目標を下回り、医療費の削減が実現した場合、節約された費用の一部が保険者からACOへ配分されます。医療費の削減を実現するため、医療機関は早期診断や予防サービスを積極的に行ない、患者の健康状態を維持することが重要な課題となります。またACOに削減された医療費が配分される場合には、一定のサービス基準の達成が条件となっており、費用抑制のための医療の質の低下が生じにくい仕組みとなっています。これにより治療ではなく予防に重点を置いた新しいケアモデルが実現し、医療費の抑制と医療の質の向上を促すことができます。

さらに、同社は緊急治療センターや独立型外科センターを保有し、従来の病院や緊急治療室での受診に比べて大幅なコスト削減を実現しています。

上記の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。

(出所) Bloomberg、ACIからの情報提供に基づき野村アセットマネジメントが作成しています。

(注) 当資料はファンドの組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)。ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型

運用実績

2025年6月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日＝10,000として指数化：日次)



基準価額※ 10,786 円

※分配金控除後

純資産総額 133.8億円

- 信託設定日 2018年10月23日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則、6月、12月の各19日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	1.4%
3ヵ月	-2.0%
6ヵ月	-2.8%
1年	-9.2%
3年	-6.9%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 9.1%

設定来累計 130 円

設定来＝2018年10月23日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

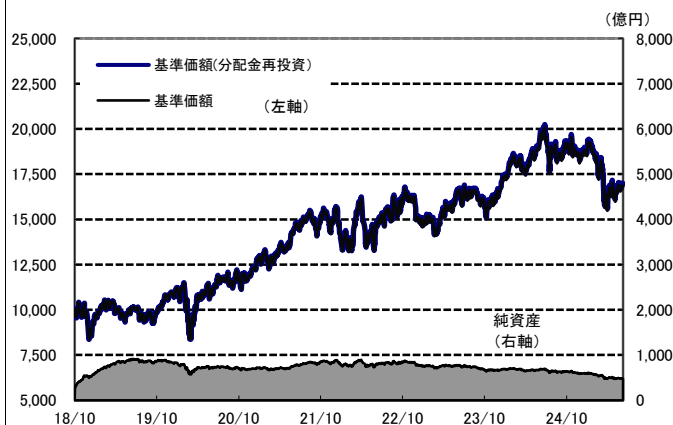
Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型

運用実績

2025年6月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日＝10,000として指数化：日次)



基準価額※ 16,847 円

※分配金控除後

純資産総額 482.9億円

- 信託設定日 2018年10月23日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則、6月、12月の各19日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	2.4%
3ヵ月	-4.1%
6ヵ月	-9.1%
1年	-14.5%
3年	14.8%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 69.9%

設定来累計 120 円

設定来＝2018年10月23日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



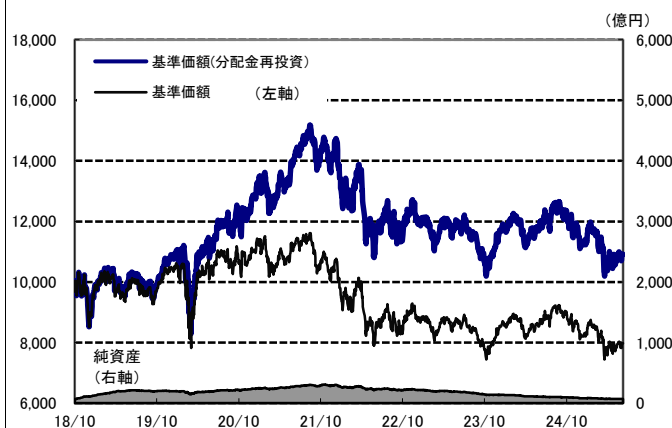
Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型

運用実績

2025年6月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※

7,972 円

※分配金控除後

純資産総額

68.2億円

- 信託設定日 2018年10月23日
- 信託期間 2028年12月19日まで
- 決算日 原則、毎月19日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	1.4%
3ヵ月	-2.0%
6ヵ月	-2.8%
1年	-9.1%
3年	-6.8%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来

9.2%

設定来累計

3,400 円

設定来=2018年10月23日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

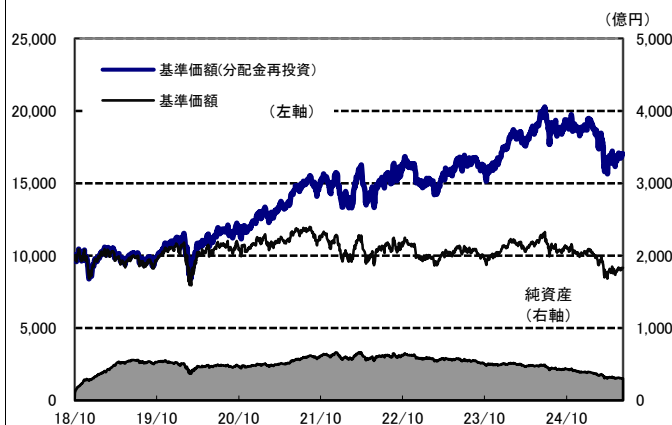
Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型

運用実績

2025年6月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※

9,140 円

※分配金控除後

純資産総額

303.6億円

- 信託設定日 2018年10月23日
- 信託期間 2028年12月19日まで
- 決算日 原則、毎月19日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	2.4%
3ヵ月	-4.1%
6ヵ月	-9.1%
1年	-14.4%
3年	14.8%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来

70.3%

設定来累計

6,700 円

設定来=2018年10月23日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンドの資産内容

2025年6月30日 現在

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
アメリカ	85.5%
デンマーク	4.6%
オランダ	4.0%
その他の国・地域	5.4%
その他の資産	0.6%
合計(※)	100.0%

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。
・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

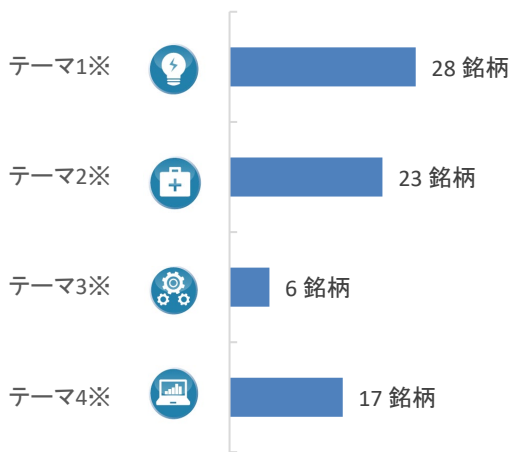
セクター別配分	
セクター	純資産比
医療テクノロジー	54.4%
バイオテクノロジー	27.2%
製薬	17.8%
ヘルスケアプロバイダー・サービス	0.0%
その他(ETF)	0.0%
その他の資産	0.6%
合計	100.0%

・セクター分類はACIによります。

規模別構成配分	
規模	純資産比
大型	83.4%
中型	14.1%
小型	1.9%
その他(ETF)	0.0%
その他の資産	0.6%
合計	100.0%

・規模別分類はACIによります。
大型株: 305億米ドル以上
中型株: 37億米ドル以上305億米ドル未満
小型株: 37億米ドル未満
(時価総額ベース)

インパクト投資テーマ別銘柄数



・複数のテーマに該当する銘柄があるため、上記の合計銘柄数と組入銘柄数は一致しません。

※各テーマの概要は以下の通りです。

テーマ1	革新的治療の提供 がんや神経障害、新生児や幼児の死亡率の低下等に貢献するような革新的な治療を提供する企業に着目します。
テーマ2	医薬品・医療サービスへのアクセス 先進国・新興国において、医薬品および質の高い医療サービスを普及し、安全かつ効果的で安価な医薬品の提供に貢献する企業に着目します。
テーマ3	医療費削減のソリューション 誰もが経済的な不安を抱えることなく、質の高い医療サービスや、安全・効果的な医薬品およびワクチンを利用できる社会を目指すため、医療費削減に貢献する企業に着目します。
テーマ4	効果的な医療機器・サービス等 重大な疾病への治療を大きく進展させるため、より生産性が高く、効果的な医療機器・サービスおよびソフトウェアを開発・提供する企業に着目します。

野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンドの組入上位10銘柄

2025年6月30日 現在

銘柄	国・地域	セクター	純資産比
ELI LILLY & CO.	アメリカ	製薬	8.6%
INTUITIVE SURGICAL INC	アメリカ	医療テクノロジー	7.7%
BOSTON SCIENTIFIC CORP	アメリカ	医療テクノロジー	5.9%
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	アメリカ	バイオテクノロジー	5.6%
ABBOTT LABORATORIES	アメリカ	医療テクノロジー	5.5%
DANAHER CORP	アメリカ	医療テクノロジー	5.1%
UNITEDHEALTH GROUP INC	アメリカ	医療テクノロジー	5.0%
JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	医療テクノロジー	4.1%
STRYKER CORP	アメリカ	医療テクノロジー	4.0%
ARGENX SE-ADR	オランダ	バイオテクノロジー	4.0%
合計			55.5%

組入銘柄数 39 銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

・セクター分類はACIによります。

* 当資料は、ACIの提供情報を基に野村アセットマネジメントが作成しております。

ファンドは、流動性のある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



先月の投資環境

○米国株式市場は、上旬、5月の雇用統計において予想を上回る雇用者数の増加が発表されたことで景気悪化懸念が後退したことや、米中間における貿易協議進展への期待が高まったことなどが好感され、上昇しました。中旬には中東情勢の緊張が高まったことを受け下落する場面もありましたが、下旬は、イスラエルとイランの停戦合意が発表され中東情勢への懸念が和らいだことや、FRB(米連邦準備制度理事会)による利下げ期待が高まったこと、相互関税の上乗せ部分の猶予期間延長が示唆されたことなどが好感され上昇し、月間では上昇しました。

○ラッセル3000ヘルスケア指数(米ドルベース、配当込み)の月間騰落率は1.85%の上昇となりました。

○セクター別の動きでは、ヘルスケア・テクノロジー、ライフサイエンス・ツール/サービス、ヘルスケア・プロバイダー/サービスなどが上昇率上位となりました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間の基準価額(分配金再投資)は、Aコース、Bコース、Cコース、Dコースともに上昇しました。

○組入銘柄のうち株価上昇率が大きかった主な銘柄は、イーライリリーやアルナイラム・ファーマシューティカルズなどでした。

○月間の主な売買では、米国のバイオ医薬品メーカー株を全売却しました。また、米国の製薬会社株などの買い増しを行なった一方、アボットラボラトリーズなどの一部売却を行ないました。当ファンドでは、引き続き、中長期的な視点で企業成長が見込めるイーライリリーなどを保有上位銘柄としております。

今後の運用方針 (2025年6月30日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○米国経済は、回復感に乏しく、今後下押しする可能性が高まっています。5月の実質家計可処分所得は前月比-0.7%と減少に転じました。関税引き上げ前の駆け込み需要の反動から実質個人消費も同-0.3%と減少しました。追加関税の影響による景気押し下げ、物価押し上げへの懸念がある中で、パウエルFRB議長は6月のFOMC(米連邦公開市場委員会)において経済の先行きの不透明性から早期の利下げには慎重な姿勢を示しており、今後の消費や金融政策の動向には注視が必要です。

○ヘルスケア関連分野には、「有効な治療法が確立されていない難病がある」、「医療コストが増加し家計を圧迫している」など、多岐にわたる取り組むべき社会的課題を抱えております。当ファンドは「SDGs(持続可能な開発目標)」の目標達成に寄与すると考える4つのインパクト投資テーマを設定し、同投資テーマをもとに、社会的課題の解決に貢献する企業に投資を行ないます。

○当ファンドは、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した定量分析で上位に位置する銘柄に対し、インパクト投資およびESG(環境・社会・企業統治)の観点も加えたファンダメンタルズ(基礎的諸条件)分析を行ない、組入銘柄の選定を行なうことを基本とします。またポートフォリオ構築にあたってはリスク特性や銘柄分散等を勘案します。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)/ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

組入上位10銘柄の解説

2025年6月30日現在

インパクト投資テーマ※							
テーマ1		 革新的治療の提供		テーマ2		 医薬品・医療サービスへのアクセス	
テーマ3		 医療費削減のソリューション		テーマ4		 効果的な医療機器・サービス等	
	銘柄	インパクト投資テーマ※				組入銘柄解説/ESGへの取り組みが企業価値向上に資する理由	
		1	2	3	4		
1	ELI LILLY & CO. イーライリリー	○	○			製薬会社。人間と動物を対象とする医薬品の発見・開発・製造・販売を手掛ける。 特に社会的影響の大きい分野としては、がん、糖尿病、免疫などが挙げられる。世界で初めてインスリンの製剤化に成功するなど、高い研究開発力を強みとしており、幅広い医薬品の製造・販売を手掛けている。革新的な治療薬の開発や医療アクセスの向上への取り組みを通じて、長期的に利益成長できると考えている。	
2	INTUITIVE SURGICAL INC インテュイティブサージカル	○	○		○	「ダ・ビンチ」と呼ばれる手術ロボットおよびその関連器具を開発、製造する手術設備メーカー。また同社は中国現地企業と連携し医療機器を開発するなど、グローバルに展開を進めている。 ロボット手術は合併症の軽減や退院後の患者の生活の向上をもたらすとされ、これまでに「ダ・ビンチ」を利用した手術は世界で800万件以上行なわれ、世界60か国以上で7,000台以上が導入されている。革新的な医療機器の開発や医療アクセスの向上への取り組みを通じて、長期的に利益成長できると考えている。	
3	BOSTON SCIENTIFIC CORP ボストン・サイエンティフィック	○	○			最小侵襲医療器具の開発、製造、販売に従事する医療機器メーカー。 心臓関連や神経関連などの難病治療法開発に取り組んでおり、2018年には10億ドル以上の研究開発費を投じ150を超える臨床試験を行ない、その結果3,000万人以上の患者の生活改善に寄与している。また同社は、2024年までに利用している電力の全てを再生可能エネルギーでまかなうことを目標としている。	
4	ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC アルナイラム・ファーマシューティカルズ	○				医薬品メーカー。開発初期段階の治療薬を手掛ける。 RNAi治療薬の発見・開発・販売に従事しているバイオテクノロジー企業。RNAiは2006年にノーベル生理学・医学賞を受賞した、細胞内で遺伝子が自然に制御される仕組みを解明した画期的な発見である。同社のRNAi治療薬のパイプラインは遺伝疾患、心血管および代謝性疾患、感染症、中枢神経疾患・眼疾患という4つの主要治療領域に焦点を当てており、革新的な治療薬の開発への取り組みを通じて、長期的に利益成長できると考えている。	
5	ABBOTT LABORATORIES アボットラボラトリーズ	○	○	○	○	新興国を含めグローバルに事業を展開するヘルスケア製品メーカー。 同社が取り組む難病の1つである糖尿病は、WHO（世界保健機関）によれば、世界で8億人以上の患者が患っている。同社は、血糖値を従来よりも手軽に確認できる自己モニタリング機器を開発し、糖尿病患者の負担軽減に貢献している。革新的な医療機器の開発や医療アクセスの向上および医療費削減への取り組みを通じて、長期的に利益成長できると考えている。	
6	DANAHER CORPORATION ダナハー		○		○	医療機器に関連する事業に取り組む機器メーカー。同社はこれまで優れたブランド力を持つ数多くの企業に友好的な買収提案を行ない、同社の経営管理/ノウハウのもと事業拡大を進めてきた。 研究や診断に使用される革新的な医療機器およびソフトウェアの開発や医療アクセスの向上への取り組みを通じて、長期的に利益成長できると考えている。	
7	UNITEDHEALTH GROUP INC ユナイテッドヘルス・グループ		○	○	○	米国の大手管理医療会社。約1億4,000万人以上の世界各地の顧客にサービスを提供している。 米国最大級の医療保険部門に加え、「オプタム」と呼ばれる医療データ分析部門を有し、より生産性の高いサービスやソフトウェアの提供、医療費の削減に貢献している。様々な医療ニーズに取り組む中で、長期的に利益成長できると考えている。	
8	JOHNSON & JOHNSON ジョンソン・エンド・ジョンソン	○	○		○	ヘルスケア製品メーカー。ヘルスケア製品を製造し、医薬品、医療機器・診断市場に製品とサービスを提供する。主な製品は、スキンケア・ヘアケア製品、アセタミノフェン製品、医薬品、診断機器、手術用機器など。世界各地で事業を展開。 特に社会的影響の大きい分野としては、がん、免疫、細胞・遺伝子治療、目の健康などが挙げられる。例えば、同社の医薬品の1つは、世界中の多くの多発性骨髄腫患者の病気の進行や死亡を防ぐ可能性を有している。革新的な治療薬および医療機器の開発や医療アクセスの向上への取り組みを通じて、長期的に利益成長できると考えている。	
9	STRYKER CORPORATION ストライカー	○	○			特殊医療器具や人工関節置換インプラントなどの製造・販売を行なう医療機器メーカー。 同社の手術支援ロボット「Mako」は股関節、膝関節といった関節置換術の市場をリードしており、Makoの手術システムは世界40か国で100万件以上の手術で使用されている。同社の技術は、従来の手術と比べてより高い精度と正確性を実現することで患者の術後の状態を向上させている。革新的治療の提供や医療サービスへのアクセス向上に資する取り組みを通じて、長期的に利益成長できると考えている。	
10	ARGENX SE-ADR アルジェンX	○				バイオテクノロジー企業。自己免疫疾患やがんを対象とする抗体治療薬の開発を行なう。 同社の独自のプラットフォームと学界との協同により、新しい創薬ターゲットの発見や抗体治療薬の開発が進んでいる。同社の全身型重症筋無力症の治療薬はFDA（米国食品医薬品局）によって承認されている。全身型重症筋無力症は、衰弱し生命を脅かす可能性のある筋力低下を特徴とする慢性的な自己免疫疾患で、米国では約65,000人、日本では約22,000人の重症筋無力症患者がいるとされる。革新的な治療薬の開発への取り組みを通じて、長期的に利益成長できると考えている。	

(出所)「組入銘柄解説/ESGへの取り組みが企業価値向上に資する理由」は、ACIからの情報提供に基づき野村アセットマネジメントが作成しています。

(注)当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

※各インパクト投資テーマの概要については、「野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンドの資産内容」をご参照ください。

・複数のテーマに該当する銘柄は、該当するテーマ番号欄に丸印を付与しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)。ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドは、ESG^{*}を投資対象選定の主要な要素としており、「ファンドの特色」にその詳細を記載しています。

※ ESGとはEnvironment(環境)、Social(社会)及びCorporate Governance(企業統治)の総称です。

ファンドの特色

- 世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業^{*1}の株式(DR(預託証券)^{*2}を含みます。)を実質的な主要投資対象^{*3}とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。

※1 ファンドにおいて、「先進医療関連企業」とは、製薬、バイオテクノロジー、医療機器、医療・健康サービス関連企業等のうち、先進的な技術の発見・開発や、先進的な医療サービスの提供に寄与するもしくはその恩恵を受けると考えられる企業等のことをいいます。

※2 Depositary Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。

※3 「実質的な主要投資対象」とは、「野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

- 野村ACI先進医療インパクト投資は、分配頻度、為替ヘッジ有無の異なる4つのコース(Aコース、Bコース、Cコース、Dコース)から構成されています。

	為替ヘッジあり	為替ヘッジなし
年2回分配(資産成長型)	Aコース	Bコース
毎月分配(予想分配金提示型)	Cコース	Dコース

- 株式への投資にあたっては、インパクト投資^{*}およびESGの観点进行を考慮することを基本とします。

※ インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なリターンに加え、社会に有益な影響(インパクト)を与えることを意図して行なわれる投資行動です。

■ファンドにおけるサステナブル投資と先進医療技術・サービスを通じた人々の健康支援への貢献■

・ファンドは、先進医療関連株式へのインパクト投資を通じて、先進医療技術・サービスを通じた人々の健康支援に貢献することを目指します。

・ファンドは、以下の4つのテーマのうち1つ以上のテーマに該当する銘柄への投資比率を純資産総額の90%以上に維持することを基本とし、ファンド全体における人々の健康支援への貢献度をモニタリングします。

テーマ①「革新的治療の提供」

がんや神経障害、新生児や幼児の死亡率の低下等に貢献するような、革新的な治療を提供する企業に着目します。

テーマ②「医薬品・医療サービスへのアクセス」

先進国・新興国において、医薬品および質の高い医療サービスを普及し、安全かつ効果的に安価な医薬品の提供に貢献する企業に着目します。

テーマ③「医療費削減のソリューション」

誰もが経済的な不安を抱えることなく、質の高い医療サービスや、安全・効果的な医薬品およびワクチンを利用できる社会を目指すため、医療費削減に貢献する企業に着目します。

テーマ④「効果的な医療機器・サービス等」

重大な疾病への治療を大きく進展させるため、より生産性が高く、効果的な医療機器・サービスおよびソフトウェアを開発・提供する企業に着目します。

・企業が社会的に意義のあるインパクトを与えているかどうかを下記の4項目から分析して判断しています。

- 付加価値(度合): 患者のヘルスケア結果を向上させている度合
- 付加価値(規模): 対応する医療ニーズの範囲
- 志向性: 社会的インパクトの成果、企業の戦略、ファンドの投資テーマとの整合性
- 測定可能性: インパクト結果を測定できること

- 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ分析を行ないます。

◆リスク特性、銘柄分散等を勘案してポートフォリオを構築します。

■スチュワードシップ方針■

ファンドでは、議決権行使とエンゲージメント(対話)を通じて、投資先企業の企業価値向上に資する、長期的な株主利益を尊重した経営を行なうよう求めます。

野村アセットマネジメントが議決権行使を担当し、アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インクがエンゲージメントを担当します。

* アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インクのスチュワードシップ方針の詳細は、以下のサイト(「野村アセットマネジメントの主なESGファンド」)内、「外部委託ファンドのスチュワードシップ方針」にある「野村ACI先進医療インパクト投資」の「スチュワードシップの方針はこちら」より、アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インクのサイト(英語)にアクセスいただくと、ご覧いただけます。

<https://www.nomura-am.co.jp/special/esg/esg-integration/esglineup.html#esglineup4>

- 株式の実質組入比率は、原則として高位を基本とします。

- 「Aコース」「Cコース」は原則として為替ヘッジを行ない、「Bコース」「Dコース」は原則として為替ヘッジを行ないません。

- ファンドは「野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。

- 「Aコース」「Bコース」間および「Cコース」「Dコース」間でスイッチングができます。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)。ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドの特色

- マザーファンドの運用にあたっては、アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インクに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。

●分配の方針

◆Aコース、Bコース

原則、毎年6月および12月の19日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

◆Cコース、Dコース

原則、毎月19日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
分配金額は、分配対象額の範囲内で、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。
なお、決算期末の前営業日の基準価額(1万口あたり。支払済みの分配金累計額は加算しません。)が11,000円以上の場合、分配対象額の範囲内で、別に定める金額の分配^(注)を行なうことを目指します。
(注)決算期末の前営業日の基準価額に応じて、下記の金額の分配を行なうことを目指します。

決算期末の前営業日の基準価額	分配金額(1万口あたり、課税前)
11,000円未満	配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して決定します。
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

- * 基準価額に応じて、分配金額は変動します。基準価額が上記表に記載された基準価額の水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。
- * 分配金を支払うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。
- * 決算期末にかけて基準価額が急激に変動した場合等には、委託会社の判断で上記表とは異なる分配金額となる場合や分配金が支払われない場合があります。
- * 上記表に記載された基準価額および分配金額は、将来の運用の成果を保証または示唆するものではありません。
- * 委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

プロセスチャート

ファンドのポートフォリオ構築プロセス

500～700
銘柄

①投資ユニバース

世界各国の先進医療関連企業[※]

100～150
銘柄

②優良企業のスクリーニング

企業収益の成長加速度、財務状況や業績、
株価割安性等に着目した定量評価

約30～50
銘柄

③投資対象企業の決定

個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資、ESGの観点も加えた
ファンダメンタルズ分析を行ない、投資対象企業を決定

リスク特性、銘柄分散等を勘案してポートフォリオを構築

- ・ポートフォリオ構築後は議決権行使やエンゲージメント(対話)を通じて、投資先企業の持続可能な成長を促進
- ・4つのインパクト投資テーマの達成状況について継続的なモニタリングを実施

上記の投資プロセスは、今後変更となる場合があります。資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

インパクト投資

アメリカン・センチュリー・インベストメンツが設定する4つのインパクト投資テーマに沿って投資対象企業を決定し、企業が社会的に意義のあるインパクトを与えているかどうかを分析します。

※各インパクト投資テーマの概要については、「野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンドの資産内容」をご参照ください。

ESG分析

セクターおよび個々の企業特有のリスクを考慮したうえで、投資対象企業の長期的な利益成長に影響を与えるESG要因について評価を行ない、ESGスコアを付与します。

※ファンドにおいて、「先進医療関連企業」とは、製薬、バイオテクノロジー、医療機器、医療・健康サービス関連企業等のうち、先進的な技術の発見・開発や、先進的な医療サービスの提供に寄与するもしくはその恩恵を受けると考えられる企業等のことをいいます。

ファンドは、流動性のある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他のいかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



投資リスク

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、ESG投資に関するリスクなどがあります。
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 「Aコース」「Bコース」: 無期限(2018年10月23日設定)
「Cコース」「Dコース」: 2028年12月19日まで(2018年10月23日設定)
- 決算日および収益分配 「Aコース」「Bコース」: 年2回の決算時(原則、6月および12月の19日。
休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
「Cコース」「Dコース」: 年12回の決算時(原則、毎月19日。
休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円)
または1万円以上1円単位
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間、「Cコース」「Dコース」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、スイッチング等のお取扱いが異なる場合があります。
詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
・ニューヨークの銀行 ・ニューヨーク証券取引所
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。
ただし、NISA(少額投資非課税制度)の適用対象ファンドにおいてNISAを利用した場合には課税されません。
「Aコース」「Bコース」はNISAの「成長投資枠」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。
「Cコース」「Dコース」はNISAの対象ではありません。
なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 ＜スイッチング時＞ 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 * 詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.815%(税抜年1.65%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に
応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社
★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
★インターネットホームページ★ <https://www.nomura-am.co.jp/>

＜委託会社＞ **野村アセットマネジメント株式会社**
[ファンドの運用の指図を行なう者]
＜受託会社＞ **野村信託銀行株式会社**
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。))ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



分配金に関する留意点

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。



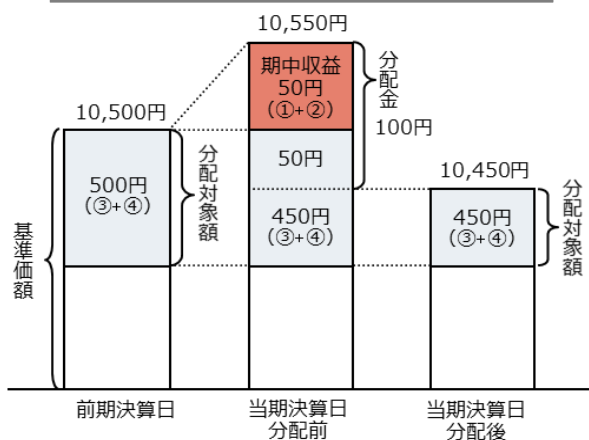
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

- ・ 計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

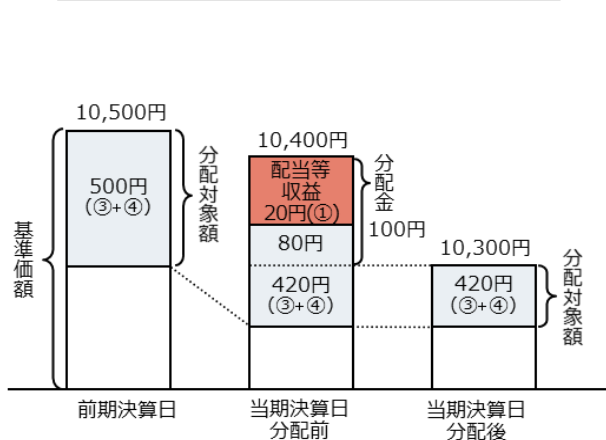
※ 分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。

前期決算から基準価額が上昇した場合



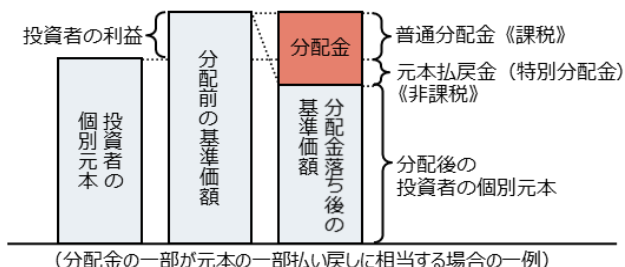
前期決算から基準価額が下落した場合



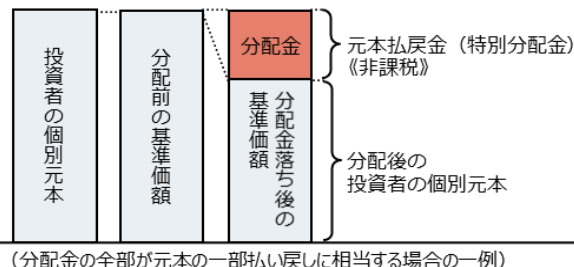
- 投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

普通分配金	分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。 (普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。)
元本払戻金(特別分配金)	分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、下回る部分の分配金の額が元本払戻金(特別分配金)となります。

- ◆ 投資者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。



(分配金の一部が元本の一部払い戻しに相当する場合の一例)



(分配金の全部が元本の一部払い戻しに相当する場合の一例)

分配金に関する留意点に記載の図はイメージ図であり、全ての状況について説明したものではありません。また、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

野村ACI先進医療インパクト投資

Aコース／Bコース／Cコース／Dコース

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社筑波銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第44号	○			
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○	○	○	
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第10号	○			
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。